

新刊紹介**「日本の鋸」の発行について**

日本鉄鋼協会は、このたび日本の鋸技術委員会（委員長 荒木 透 科学技術庁金属材料技術研究所所長現本会会長）の報告書として「日本の鋸」を発行しました。

これは別記目次に記載のとおり、日本の鋸の歴史と古来の製鉄法であるたら吹で作った玉鋼を素材として古くから伝承の方法で鋸を製造した製造工程の記録とそれに現代の科学による究明を加えた研究報告から成っております。

鋸の素材も製造方法も現行のものとは全く違いますが、ご関心のある方にはご参考になることと存じますのでご案内申し上げます。

定価は**1部 2500 円 (本会会員 2000 円)** 送料 200 円です。

なお、この玉鋼による鋸の製造につきましては、本企画岩波映画製作所製作の映画「日本の鋸」(16ミリ映写時間約 30 分)として記録されており、本会でも貸出しを行っておりますので希望の方はお申出下さい。

申込・問合先 〒100 東京都千代田区大手町 1-9-4 経団連会館 3階

日本鉄鋼協会庶務課

電話 (03) 279-6021

目 次

- 1章 委員会活動の経過報告
- 2章 日本の鋸の歴史と種類・産地など
 - 2・1 古墳時代の鋸
 - 2・2 鋸の機能の整備
 - 2・3 法隆寺と愛宕山遺跡出土の鋸
 - 2・4 木の葉型の鋸—描かれた鋸—
 - 2・5 縦挽き鋸のなかつた理由—鋸と木材資源—
 - 2・6 オガ（大鋸）の出現
 - 2・7 前挽きと鑼（ガガリ）
 - 2・8 鋸の種類
 - 2・9 鋸の産地について
 - 2・10 鋸の機械生産と玉鋼による鍛造
- 3章 鋸製造に使用した玉鋼
 - 3・1 玉鋼の呼称（用語解釈）
 - 3・2 顕微鏡観察
 - 3・3 鋼の化学成分
 - 3・4 鋼中のガス成分
 - 3・5 非金属介在物

- 3・6 X線マイクロアラナイザーによる非金属介在物の固定
- 3・7 玉鋼の鍛着性
- 4章 鋸の製造工程
 - 4・1 鍛冶場、道具、工程表、用語解説および道具写真
 - 4・2 製造工程記録、試料採取記録、温度測定記録
- 5章 鋸の金属学的調査研究
 - 5・1 厚さ分布、硬度分布
 - 5・2 化学分析、その他
 - 5・3 顕微鏡観察
 - 5・4 EPMAによる製造工程試料中の非金属介在物の追跡
 - 5・5 考察
- 6章 鋸の切れ味の試験
 - 6・1 予備的な考察
 - 6・2 切れ味試験の実施とその結果
- 7章 総括